

(別紙4(2))

事業所名 グループホームみなみ風

目標達成計画

作成日: 平成 29年 11月 29日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向け取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10 (6)	現在管理者が月4回夜勤に入り、遅番業務もあります。家族が安心できるよう、月1日は相談日といった特別な日があるとよいと思います。	月1日ご家族が相談や談話ができる日特別な日を設定する。	平成30年1月から開始。 お便りでお知らせして、家族の都合の良い日を伺いながら、月毎に設定していく。 全家族が利用できる特別な日を作っていく。	12ヶ月
2	38 (14)	離職が少なく、此処での経験年数が長い職員ばかりのためか、やや「素のまま」な面もあります。「此処は利用者(他所)の家」ということを、改めて共有することを期待します。	初心に戻り、ホームのあり方を再認識していく。	・他施設への移動 ・研修参加 ・面談 ・ミーティングやカンファレンス内での検討	12ヶ月
3	40 (15)	食事が配膳まで職員が手持無沙汰の様子あり、開始前に口腔体操、歌などがあってもよいかと思えます。また、BGMも検討ください。	入居者一人ひとりに寄り添った環境を整える。	・職員は時間がたつのを待つのではなく、一人ひとりに寄り添う。 ・時間にとらわれず、用意ができていたら配膳する。	2ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。